

JFAビーチサッカー巡回クリニックin四国

参加者：BS海s（4名）、アレッサ宇和島BS（3名）、徳島大学（11名）

去る、2017年10月1日（日）四国初開催となるJFAビーチサッカー巡回クリニックが上川口港くじら公園ビーチスポーツ広場にて、講師に牧野真二インストラクター（元ビーチサッカー日本代表：レオン福岡所属）と山内勝博インストラクター（CSA=Clube Shonan Areia監督兼選手）を迎え、午前10時より午前の部、午後の部と2部構成にてビーチサッカーの基本的技術から戦術など、1Day開催ということもあり少ない時間でしたが充実した内容の濃いクリニックになったのではないかと思います。

午前の部は、当初予定していた参加人数から少なくなりましたが、全国大会経験者ということもあり、インストラクターのお二人が臨機応変に対応してくださり、ビーチサッカーの練習方法や全国大会で戦えるよう、より実践的なトレーニングを行っていただきました。

フットサルの試合の都合で早めに撤収する予定だったBS海sも撤収時間をオーバーしてトレーニングに励んでおり、より充実したクリニックになったのではないかと思います。

徳島大学については、前日より土佐西南大規模公園にて合宿をしており、午後の部からの参加となりましたが、今回のクリニック自体を第3回地域チャンピオンシップに出場するBS海sと、これまで四国のビーチサッカーを牽引してきたアレッサ宇和島BSのトレーニングをメインにお願いしていたので、午後の部は両チームに対して戦術をメインとするトレーニングからスタートし、遅れての参加になった徳島大学へ30分程度基本技術のスコップのやり方、スコップからのパスを学んでもらった後、終了時間が近づいていたこともありクリニックの総仕上げとして12分×3分×12分の2ピリオドの試合で打ち上げました。



最後にインストラクターのお二人から、BS海sの地域チャンピオンシップでの活躍と今回参加してくれたチームや個人がビーチサッカーの魅力を自県や四国内で発信していくことが今後の四国ビーチサッカーの発展寄与していくことになるので頑張ってください。との言葉で締めくくり、全日程を終了となりました。

BS海sの第3回Beach Soccer地域リーグチャンピオンシップ(10/21・22開催)での活躍を期待したい。